

## 審査基準表

大項目	小項目	評価の視点	配点	様式
体制・実績 (20)	財政状況	提出のある財務諸表から鑑みて、財政状態、資金繰りの状況等が健全と見込まれるか	10	2
	取組姿勢・実績	医療系教材・研修提供の実績、特定行為関連の経験を多く有しており、十分な実施能力があると判断できる実績が示されているか	10	3
教材の質・内容 (40)	特定行為区分への対応及び教材の構成・体系性	基礎分野から区別別内容まで、ガイドラインに準拠し体系的に整理されているか	10	5
	教材の分かりやすさ	図表・動画・演習問題など学習効果を高める工夫があるか	10	
		指導者用のマニュアルがあるか	10	
	最新知見の反映	医療安全・薬理・臨床推論等の更新性が確保されているか	10	
e ラーニングシステムの機能性 (10)	管理機能及びセキュリティ	・進捗管理、履修確認、管理者画面の使いやすさ ・個人情報保護法等への準拠、アクセス管理、バックアップ体制	10	
運用・サポート体制 (20)	導入支援	初期設定、説明会、導入スケジュールの妥当性	10	
	問い合わせ対応	受付体制、対応時間、障害対応フォロー	10	
価格 (10)		価格は適性であるか	10	
募集開始日から過去 3 年以内		入札参加停止又は入札参加除外措置の有無	-4	4
		契約解除の有無	-5	
		書面での警告	-1	

## 評価点の算定方法について

評価点の算定に当たり、まず、委員の合議にてプロポーザル参加者の提案内容を審査基準表に示す項目ごとにAからEの5段階評価を行います。評価後、下記の表に示す評価点の算定方法に基づき、評価点を算定します。総合評価点が高い事業者でも、小項目のいずれかにおいて評価点が0となった場合は、優先交渉権者として選定しません。

見積価格の提示の評価については、最低価格の提示額を満点とし、算出式は審査基準表の記載によります。※小数点2位までを有効とし、3位以下を切り捨てとします。

段階	評価点の算定方法	コメント
A	配点×1.00	評価の視点を満たし、特に優れている。
B	配点×0.75	評価の視点を満たし、優れている。
C	配点×0.50	評価の視点を満たしている。
D	配点×0.25	評価の視点を一部満たしている。
E	配点×0.00	評価の視点を満たしていない。